

外形図

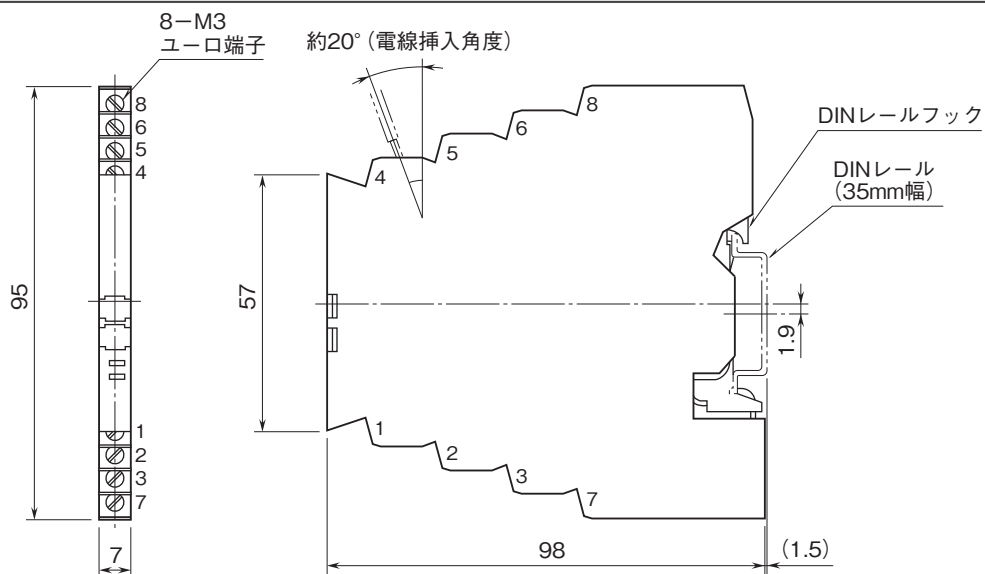
電子機器専用避雷器 M・RESTER シリーズ

LonWorks用避雷器

(薄形、FTT-10A)

特記事項

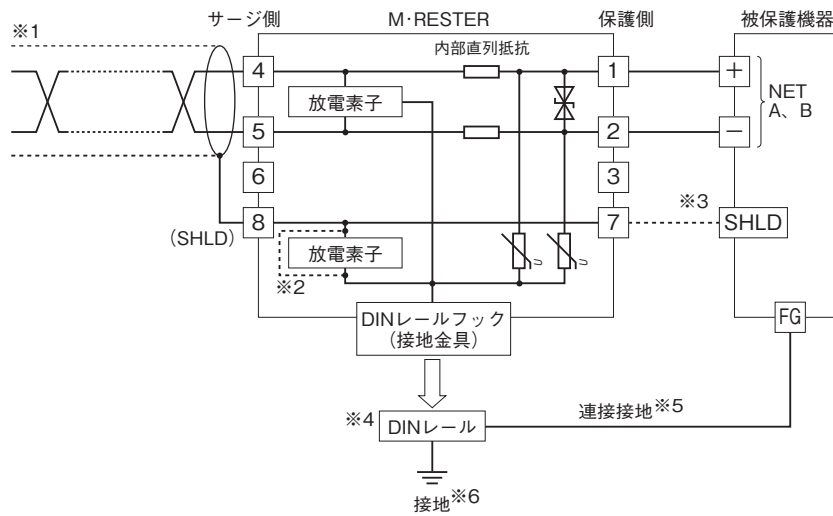
外形寸法図(単位:mm)・端子番号図



外形図

結線要領図

■結線方法



- ※1、必ず、より対線をご使用下さい。
- ※2、グラウンディング (FG) を選択すると、短絡になります。シールド線を接地する場合に選択して下さい。
- ※3、シールド付より対線をご使用の場合、ケーブルのシールドは本器の [8] 端子に接続して下さい。また被保護機器側の指示に従って、[7] 端子を処理して下さい。ただし、被保護機器のシールド端子がNET A、Bと非絶縁の場合、[7] 端子は被保護機器に接続しないで下さい。
- ※4、アルミニウム製DINレールは、酸化皮膜によって本器と接地の導通性を阻害する恐れがあります。鉄や銅製のレールをご使用下さい。
- ※5、DINレールから被保護機器のきょう体へわたり配線をして、本器と接地の共用 (等電位化) を行って下さい。被保護機器に接地端子がない場合は、本器のみ接地して下さい。
- ※6、DINレールは、確実に接地して下さい。接地抵抗は100Ω以下を推奨します。

外形図

■ネットワークへの設置方法

- ・本器はFTT-10Aだけで構成されたネットワークに使用できます。リンクパワーネットワークにつながったネットワークには使用できません。
- ・本器1台につき、ネットワーク・セグメントの最大ノード数を1つ減らして下さい。
- ・ノードとノードの間隔が離れる場合（目安として、収納盤が別になる場合）は、区域ごとに本器を設置して下さい。また、ネットワークの接続は、本器のサージ側で行って下さい。
- ・ネットワークに関する詳細な仕様は、Echelon社のLONWORKS FTT-10A Free Topology Transceiver User's Guide をご参照下さい。

